

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 就業支援課
 担当名: シニア・女性活躍支援担当
 内線: 4510 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
N116	働く女性のワンストップ支援拠点事業 (内部管理経費)			一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	働く女性のワンストップ支援拠点事業費	
事業期間	令和 3年度～	根拠法令	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律 労働施策総合推進法 第5条			針路	07	誰もが活躍し共に生きる社会の実現	SDGsゴール 5, 8
						分野施策	0702	女性の活躍推進と男女共同参画の推進	SDGsターゲット 5-5, 5-b, 5-c, 8-5
1 事業概要 女性キャリアセンター事業実施のための内部管理経費				5 事業説明					
ア 女性キャリアセンター業務運営費 △236千円 イ 保育業務委託費 △1,000千円 ウ 施設管理費				(1)事業内容 女性キャリアセンター事業実施のための内部管理経費 ア 女性キャリアセンター業務運営費 2,081千円 イ 保育業務委託費 1,723千円 ウ 施設管理費 3,721千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(2)事業計画 女性キャリアセンターの運営 ア 利用者数 17,000人 イ 就業確認者数 2,000人(うち、女性のデジタル人材育成推進事業による就業確認者数 200人)					
3 地方財政措置の状況 なし				(3)事業効果 働きたいと思う女性が、ライフステージの変化に応じて柔軟に働き方を学びながら持続的にキャリアを積み重ねていき、その意欲と能力に応じて当たり前活躍できる 【活動指標(アウトプット)】 面談相談 3,500回 就職支援セミナー 40回以上 【成果指標(アウトカム)】 女性キャリアセンターにおける就業確認者 2,000人 うち女性デジタル人材育成講座受講者の新規就業者 200人					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.35人=3,325千円				(4)県民・民間活力、職員のマンパワー活用、他団体との連携状況 労働・経済団体や有識者の意見を反映させながら、関係部局や関係機関との連携により事業を実施する。市町村やハローワーク等と連携した就職支援セミナー等を実施する。					
				(5)補正予算の概要 ア 女性キャリアセンター業務運営費 事務費の節減により生じた執行残の減額 イ 保育業務委託費 保育件数が見込みを下回ったことによる減額					
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,236	諸収入	△66					△1,170	6,289
現計額	7,525		75					7,450	

事業内訳書

事業名	働く女性のワンストップ支援拠点事業（内部管理経費）		
単位事業名	女性キャリアセンター業務運営費	予算額	△ 236千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△236	—	
合計	△236	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△5	—	事務費の節減による減
需用費	△106	—	事務費の節減による減
役務費	△125	—	事務費の節減による減
合計	△236	—	

単位事業名	保育業務委託費	予算額	△ 1,000千円
-------	---------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・雑入	△66	—	女性キャリアセンター保育利用者負担分
一般財源	△934	—	
合計	△1,000	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△1,000	—	保育件数が見込みを下回ったことによる減
合計	△1,000	—	